



ERIKA JAPAN TOUR 2016

Autumn Reflection featuring Art Hirahara

ERIKA (Vocal & Composer)

福岡出身。幼少よりクラシックピアノを学ぶ。高校在学中に出演したヤマハの音楽コンテスト「Teen's Music Festival」にて、オリジナル曲で九州地区大会優勝。1997年、Quasimodoのピアニスト平戸祐介と長崎で出逢い、遂に、平戸とバンドを組み、オリジナル曲をニューヨークのスタジオでレコーディング。2000年、再渡米し、ニューヨーク市立大学シティカレッジにおいて、ロンカーターが自ら弾いて審判するジャズ・プロフェッショナル科に合格。シーラ・ジョーダンに師事。
2002年 ジャズボーカルSachal Vasandani 主催で、Sachal と Gretchen Parlato とライブをする。
2003年 同大学卒業。ジャズプロフェッショナル科、BFA博士号取得。ミュージックアワードを受賞する。
2007年 爽健美茶のCMソングを歌う。ジミー・ヘースの専属ピアニスト、ジェフ・バットンのトリオで自主制作1枚目となるアルバム『I Close My Eyes』をリリース。同年3月に浅草ジャズコンテスト、ジャズボーカル部門でグランプリを受賞。
2009年、2作目となるリリースアルバム『Obsession』は All about Jazz等の米国の有名ジャズ雑誌やボストンの新聞など様々な媒体から高い評価を受ける。ハーレムのグレース教会にて、ハーレムの教会で仕事で10年聖歌隊で歌う。
2012年3月、Monday Michiru のライブにゲスト参加「Bridges」をデュエット。同年、カウント・ベイシー・オーケストラ、デューク・エリントン・オーケストラのトランペット奏者であるジェームス・ソラーのニューアルバム『It's All Good People』にゲストボーカルとして参加、「Bilhete」を録音。
2013年、オルガンの巨匠ドクター・ロニー・スミス、ギル・ゴールドスタイン、ホメロ・ルパンボ、デナ・レオン、グレゴア・マレットなどの世界のトップミュージシャン17人らとレコーディングした3作目『True Colors』をディスクユニオンより全国リリース。
2014年、人気ジャズサイトJazz Page.netにて、アルバム『True Colors』が2013年の人気投票3部門で批評家のTop20に選ばれ、一般投票では小曽根真に続く「ジャズマン・オブ・ジ・イヤー」2位、「ベスト・ボーカル・アルバム」3位、「ベスト女性ボーカリスト」6位に選ばれる。同年1月18日より日本テレビ『Woman On The Planet』に3週にわたりニューヨーク在住ジャズ・ボーカリストとして、バラエティー番組に出演するなど、活動も幅広い。2005年より世界で活躍するミュージシャンをゲストに迎え、年に2回日本全国ツアーを行う。
2015年12月にツアー10周年記念アルバム『Nostalgia』をDISK UNIONより全国リリース。同年9月、10月発売記念JAPANツアー42箇所開催。11月末にBlue Note New YorkでCD発売記念コンサートを開催。
2016年1月にはJazz At Kitanoにて、CD発売記念コンサートを開催。モデル・タレントのローラのNYレコーディングに参加(2015年8月)、有吉のウーマン・オンザ・プラネット(2014年3月)等で4周連続ゲスト出演など、バラエティー番組でも幅広く活躍。

